１・２年生も、来年・再来年の参考になるから、読んでくださいね。

# 羅針盤

伊豆市立中伊豆中学校
**進路だより　第13号**
令和元年６月24日発行
進路担当　山﨑

## 燃えろ！中体連夏季大会！

期末テストが終わりました。見直し・覚え直しは当然やるとして、さあ、中体連夏季大会に向けて、全力で取り組む時期になりました！最後の大会で後悔しないように、熱く燃えてください！

さて、**あなたは次の質問にはどのように答えますか？**

### 質問１　中学校生活のいちばんの思い出は何ですか？

これは、入試の面接で多くの人が聞かれる質問です。「いちばん印象に残っていること」「いちばん頑張ったこと」と聞かれることもあります。

さて、あなたはどのように答えましたか？修学旅行、緑流祭の体育の部や合唱コンクール、生徒会活動、クラスでの様々なできごと……。そして、今の皆さんなら、部活動がいちばん心に残る思い出になるでしょう。

では、**次の質問に答えてください。**

### 質問２　その思い出から、あなたが学んだことは何ですか？

質問１を答えた後に聞かれる質問です。さあ、答えることができましたか？

「いちばんの思い出」を、楽しかった、うれしかった、悔しかった、悲しかった……だけで終わらせないでください。

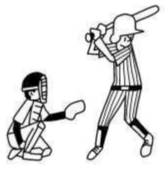
**あなたは、部活動を通して、何を学びましたか。自分の心の中で何が変化しましたか。成長したことは何ですか。**

中学校の行事や部活動などから、より多くのことを学び、感動を味わうことで、皆さんの未来の可能性はどんどん大きく膨らみます。高校の先生も、「この子なら、高校生活でも自分から学んでいける」と思うでしょう。入試の面接で、熱く語れる感動と学びにあふれる夏季大会にしましょう。

### ということは、「修学旅行の思い出」も学んだことを考えておくといいの？

そのとおり！面接では、一つの行事を取り上げて「修学旅行で学んだことを教えてください。」と質問されることが時々あります。友達と旅館ではしゃいだこと、班別研修のとき食べた抹茶アイスクリーム、も思い出の一つですが、そこでストップしないでください。

「奈良･京都の寺社で感じた歴史の奥深さ」や「自然・庭園の美しさ」、「電車やバスで感じた公共のマナー」、「外国人の多さから感じた国際化や観光の視点」、そして「学級の仲間との絆・友情」。いろいろなことが学べたと思います。



**「このできごとから、何を学び、何を考えたのか」を意識すると、いつも以上に深い体験になっていきますよ。１・２年のみなさんも、海の学習や職場体験で学んだことを自分で考えておきましょう。その積み重ねによって、どんなときにも自分から何かを学べる人になっていきますよ。**

# 【高校の場所と最寄り駅】

３年生は当然知ってますね？１・２年生は分かりますか？答えは次回の羅針盤で！